

1 事業概要

事務事業名		不妊治療費助成事業		課名	保健課	事業No.	137
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H18	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			
	分野別計画			飯田市版総合戦略			
法令・例規等			飯田市不妊治療費助成事業実施要綱				
			飯田市不育症治療費助成事業実施要綱				
事業目的	対象	・特定不妊治療（体外受精・顕微授精）を受けている又は受けようとする夫婦・不育症治療を受けている又は受けようとする夫婦					
	意図	精神的・経済的負担の軽減					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	特定不妊治療1回につき、その医療費（自己負担額）の半額（上限10万円）を、1年度あたり2回を限度として助成しました。 【新規】今年度から不育症治療費助成制度を創設しました。不育症治療1回につき、その医療費（自己負担額）の半額（上限5万円）を、1年度あたり2回を限度として助成しました。 不妊や不育について心配のある方が、治療の有無に関わらず気軽に相談ができる専門家による相談日を月2回開設しました。		特定不妊治療費助成補助金				7,874	
			不育症治療費助成補助金				89	
			専門相談員謝礼				168	
			消耗品費				7	
			その他の経費					0
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	不妊治療費助成金申請件数	件	84	92				
	不妊・不育相談日の開設日数	日	5	21				
	不育症治療費助成金申請件数	件		2				
29年度 決算 (千円)	予算額	9,453	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	8,138						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	8,138							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	2	17	1	9,453	8,138	不妊治療費助成事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・不妊や不育を心配している夫婦の精神的な不安と経済的な負担の軽減につながりました。
上記の課題解決のための有効策	・治療費の助成制度や不妊に関する正しい知識について周知します。
次年度に向けての取り組み	・市内の病院で特定不妊治療が開始されることに伴い、不妊や不育を心配している夫婦にとって相談の窓口が身近にできることとなります。平成30年度に市で行う相談日は、前年度の半分の時間で設定し今後の方向性を探ります。